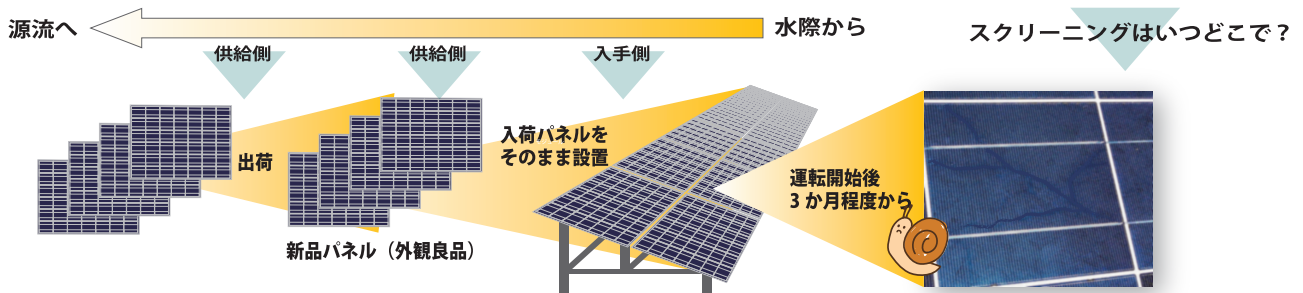


特集③：カタツムリ退治の有効な手段とは？

🐌 クラックフリーパネル実現のため源流にさかのぼる

報告が増加しているスネイルトレイルへの対応、そのゴールは、出力低下に至らしめるクラックのないパネルを生産、出荷することだと思います。製造側からは、クラックのあるセルを徹底排除したパネルのみを出荷、また生産品を層別しグレードを付けてそれぞれの対価で販売する対応をしているところもあります。ユーザーの多くが国産品を好むようですが、現状大多数が輸入品に頼らざるを得ない状況です。ただ、下流では劣化が早いであろうパネルを知らずに搭載して、スネイルトレイルでその現実を知る、設置後の対応には多大な経費が掛かる、という実情があります。まず、設置直前に現場の EL 検査で現状を把握し、問題のないことを確認します。クラックを発見したら、その程度から判断し、入手先と対応を協議しましょう。輸入であれば仲介会社へ、さらに製造メーカーへ、とさかのぼって源流でのクラック管理を実現することだと思います。そのためにも、現場での多くの事例を提示する必要があります。共通の技術言語は、EL 画像になります。アイテスは、それを主導する権利はありませんが、スネイルトレイルを減少させ発電品質を向上させるための現場対応 EL 検査装置の提供と、スネイルトレイルの発生メカニズムを解明し、有効な対応方法を提案できる解析評価活動で支援して行くつもりです。



🐌 アイテス太陽電池総合ソリューション

アイテスの太陽電池評価検査テクノロジーは、開発生産においては、断面解析からパネル製品評価検査まで、また太陽電池出荷後の設置現場においては、設置前検査から竣工検査、稼働後の保守点検に至るまで、すべてのフェーズにおいてあらたな検査手法で総合ソリューションを提供しています。今回テーマにしているクラック起因のスネイルトレイルは、設置が加速している関連業界共通の関心事となっています。これを排除するスクリーニングを設置前に行う STEP-0 設置前パネル検査は、業界実質標準であるアイテスのイメージング技術を設置現場に展開するあらたな試みであり、設置後の故障低減に寄与することを目指しています。さらに、STEP-1 故障系統検出、STEP-2 故障パネル特定、など保守点検につながるアイテスのソリューションサークルが、安定した太陽光発電運用をささえる有効なツールでありたい、と考えています。

🐌 おわりに

アイテスは、2014年をスネイルトレイル元年と考えています。設置後はっきりと目視できる劣化パネルを放置せず、設置前の排除を提案します。まずは現場での現状把握し実態を解明、その管理を源流に持っていけるよう啓蒙が必要です。この追加作業を誰が負担するのか、など課題は多いですが、クラック入りのパネルは出力低下の原因となる、クラックは EL 検査で事前にわかる、設置前検査で排除できる、ことで、安定したソーラー運用が可能になる、と考えています。瓦にヒビが入っていても雨漏りはしない、この瓦、屋根に載せますか？